著作権許諾申請許可2022.1.17　220117-009号

秋田さきがけ新聞（令和４年１月７日）に掲載されました

小学生をサポートする六郷高生（右）

プログラミング 六郷高生が指導

小学生向け教室開催

小学生を対象としたプログラミング教室が5日、美郷町の六郷高校で行われた。生徒5人が講師となり、パソコンに接続した機器をプログラムで動かす方法を学んだ。

近隣地域の小学生とその家族15人が参加。小学生は、「マイクロビット」というランプが付いた小さなコンピューターをパソコンに接続。パソコン上で「ずっと」「最初だけ」などと書かれたブロックに、どのランプを光らせるかを指示するブロックを組み合わせ、点滅させたり数字を表示させたりした。

参加した花館小（大仙市）4年の柴田息吹さん(10)は「自分でプログラミングをして、ランプを光らせることができたので面白かった」と話した。

パソコンに接続したマイクロビットのランプをプログラミングで光らせた

2022年度から高校でプログラミングが必修化されるのを前に、六郷高の1年生は21年度、授業でプログラミングを先行して学習した。今回の教室は、学んだ知識を生かして小学生にプログラミングの面白さを伝えようと初めて開いた。

六郷高1年の齊藤栞奈さん(16)は「小学生に教えるのは初めてだったけど、スムーズに進んで良かった。プログラミングは楽しいということを知ってほしい」と語った。

（佐藤将弥）

・本資料の著作権は、秋田魁新報社様に帰属します。

・本資料の一部または全部を、ツイッターやインスタグラムなどに転載することはできません。